

黒澤隆信 くろさわ たかのぶ 國文學者、俳人。明治二十二年七月七日長野縣上水
 内郡三水村生れ、昭和二十七年七月十日没（九〇―五二）。東洋大學東
 洋文學科卒。爾來千葉縣内の中學高校で教職二十餘年。教務の傍ら小
 林一茶の研究に従事、資料の發見と蒐集に努めた。ハ一茶はこれほど
 傾倒し、これ程一茶を（理解した人は稀である）（麻生磯次）。
 著書に『近代文學の教養』（大正十四年五月）『五百忠誠堂』、『子
 規節 左千夫の文學』（昭和八年十一月十五日金星堂）、『俳人一茶
 と其の周辺』（黒澤隆信遺著刊行會編、昭和二十九年二月十五日長谷
 川書房）等。

